

思わずでかけたくなる「楽しい」を再発見!

# com×com

コムコムマガジン COMMUNITY×COMMUNICATION



121ch

偶数月第3木曜日  
午前10:00から初回放送(15分)

## 教科書にはのっていない 地元の歴史の世界へ

鳥取県西部に眠る歴史を深掘りする「山陰歴史バラエティ 諸説あります(以下、諸説あります)」は、地元の歴史書でひっそりと伝承される史実や今も暮らしに根づく言い伝えなどを謎解き感覚でひも解く番組です。

「この番組って結構リサーチや取材が大変なのでは…?」そんな疑問を持ったコムマガ編集部は「諸説あります」制作の裏側を番組ディレクターに直撃取材してみました!ぜひ本ページを参考に「諸説あります」を楽しんでください。



青谷かみじち史跡公園  
河合 章行さん

鳥取マガジン  
都丸 司さん



## 『諸説あります』とは

『諸説あります』は、青谷かみじち史跡公園の考古学の専門家 河合 章行さんと鳥取マガジン編集長の都丸 司さんが出演する、地域に残る知られざる歴史を地元のみなさんの生の声や歴史書などから紐解き、未来へ残していく番組。

地域のみなさんのおかげで番組ができてます! ありがとうございます!

## 番組ディレクターに聞く 番組制作の裏側



中海テレビ放送  
原 綾也佳さん

番組作りにも諸説あり?!  
番組制作の裏側を原 綾也佳ディレクターに聞きました。

### 番組の裏側①

### ロケ先で「説」が増える?!



撮影中、事前に伺っていない説が出てくることがあります。そんな時は、ロケの流れが変わったとしても地元の方のリアルな声が一番重要。できるだけリアルにこだわり、臨機応変に対応しています。

### 番組の裏側②

### いつの間にか 不思議な世界に没入?!



歴史の謎に迫るミステリアスな世界観の奥行きを出しているのはナレーションとテロップ。深みのあるナレーションは、実は中海テレビの社員が担当。視聴者を自然と不思議な世界に引き込みます!

### 番組の裏側③

### ノートにも 歴史が詰まっている?!



番組最後に登場する放送回で学んだ諸説を書くノートは、毎回次のページに書き足しています。河合さんと都丸さんが実際に書いているので、稀に書き損じも。番組の歴史が詰まっています。



リサーチの苦労の中に神回あり!

# 改めて見て欲しい ディレクターセレクション

ディレクターセレクション  
一挙放送 121ch

- 2月11日(水) 14:00~
- 2月20日(金) 21:00~

これまで放送されたどの回も番組ディレクターにとって、思い入れが深いものばかり。その中でも歴史を見つけた方法が珍しかった放送回にクローズアップしておすすめ放送回を選出!

情報求む!!

目安箱 (詳細は P.6) へ  
お送りください!

続報があれば第二弾をつくりたい!

## 『尼子氏秘蔵の金山伝説』(2024年4月放送)

郷土史家の方などから情報をいただくことが多い中、この時は図書館で1日缶詰になって文献を読みあさっていて出会ったそう。文献に「伯耆日野銀山は\*尼子氏秘蔵の金山があったとされる」という一文が! 「山陰にも金山があったの?!」とびっくり!ただ、金山の入り口について諸説あり「金」についても諸説あるんだとか! 諸説が詰まったロマンを感じる伝説です。情報をお持ちの方はぜひ目安箱 (情報は P.6) にお送りください!

\* 尼子氏…室町時代から戦国時代にかけて山陰地方で勢力を振った氏族

ディレクター  
セレクション  
No.1



上) 自照寺に保管される金の小判。ロマンを感じます!  
下) 中村 秀人さんと矢田貝 寿美子さんの話で伝説がよりリアルに。

ディレクターの  
ココが大変!

昔の文献は、良い情報を見つけても著者がお亡くなりになっていることがあります。その場合、探しても説を話して下さる方が見つからないことがあるんですが…。今回は著者のお弟子さんやご親族とつながることができたので、お話を聞くことができました!

ディレクターの  
ココミテ!

日南町の自照寺に尼子氏の残党が残した小判が保管してあったり、地元の方からお話を聞くと伝説がよりリアルに。歴史の面白さと真実に近づいている感じがするので、放送を見て一緒にワクワクを体感してください!

ディレクター  
セレクション  
No.2

石より先に看板に謎があった

## 『村を守る謎の石』(2025年6月放送)

中海テレビの番組「出会いふれあいそぞろ歩き」で「題目さん」と呼ばれる石が取り上げられている時に「石の前にある看板が読めなくて何もわからない!この看板に書いてあることを解き明かすことができれば面白いのでは?」と番組ディレクターが思ったことから始まったそう。一体何が書かれていたのか、この石はそもそも何なのか…諸説あるミステリーに迫ります!



ディレクターの  
ココが大変!

いつもは「知らない歴史がありそう」からリサーチを始めるのですが、きっかけが「看板」だったので、どんな歴史があるかもわかりませんでした。文献も見当たらず、2週間のリサーチ期間ギリギリで、やっと説発見!放送できる題材になりました。

ディレクターの  
ココミテ!

さまざまな説がある「題目さん」。番組の最後には不明瞭な看板も解読され、謎が解き明かされます。その模様は、諸説ありますディレクターセレクションでお確かめください!



上) 巨大な石の前にあるさびた看板。唯一読める文字を頼りに謎に迫ります。  
下) 謎の石は「題目さん」と呼ばれ、イボの神様?! お話の全てが摩訶不思議です!



地域の歴史

「なんでだろ？」

「これ知ってる？」は

# 「諸説あります」目安箱へ

「諸説あります」では、番組の感想や取り上げてほしい地域の歴史を投稿する「目安箱」を設置しています。番組で取り上げてほしいネタの投稿は、過去番組で取り上げたものと同じでもOK。もしかしたら第二弾として続編展開も！

今回はそんな目安箱への投稿をきっかけに放送に至った番組ディレクターおすすめの放送回を二つご紹介！

あなたの投稿が番組のテーマになるかも💡



「諸説あります」のWebページ下方に投稿フォームがあります。

地域の謎、豆知識、  
教えてくださーい！

目安箱はコチラ！



投稿📱

境港市竹内町など一部の地域では「ちまき」を自宅で作ってはならないという慣わしがあるのです。調べていただけると嬉しいです。

モリサキケンイチさん (境港市在住)

2024年4月放送回

## 「ちまきを作ってはならぬ！ という掟が存在する地域!？」

みなさんはちまきを作ります……？



地元郷土史家 根平さんに伝承を聞きました。



### 「なぜ巻かない？」台所から始まった時を超える歴史の謎

「境港市竹内町では、ちまきを巻かない」という視聴者からの素朴な疑問に、番組ディレクターは面白さを感じリサーチを開始！地域の方に話を伺うと、戦国時代へさかのぼる諸説が次々と飛び出しました。「地域の方の口から語られる生きた歴史を伺えることが、この回の見どころ」と番組ディレクターは話します。地域の方にとっては日常の風景でも、その裏には消えゆくかもしれない貴重な話があります。地域に溶け込む歴史が伺える回でした。

2024年12月放送回

## 「小波の七不思議」

投稿📱

米子市淀江町小波で「とんどさん」をしないのは、特別な理由があるのですか？

女性 (米子市在住)

みなさんは「とんど」をします……？



このカルタは一体……？  
七不思議とは？！



### 「とんどさん」をしないまち。その裏側に眠る「七不思議」の正体

視聴者から寄せられた「とんどさんをしないのはなぜ？」という素朴な疑問。こういった素朴な疑問の中に面白い歴史があったりするので、番組ディレクターは「とても素敵な疑問！」だと感じたそう。歴史という文献からひも解くものと想像されがちですが、今回はまさかの「カルタ」！小波の地域を題材にしたカルタの絵には、とんどらしき絵に×印がされています。どうやらカルタの読み札にある「七不思議」を知ると、とんどを行わない謎が解けそうです！意外なところから謎に迫るのも「諸説あります」の魅力ですね。

諸説ありますディレクターセレクション

今回特集に出た回4本を一挙放送！

# 一挙放送

121ch

- 2月11日(水) 14:00～
- 2月20日(金) 21:00～

- 尼子氏秘蔵の金山伝説
- 村を守る謎の石
- ちまきを作ってはならぬ！という掟が存在する地域!?
- 小波の七不思議

※放送順は変更する可能性があります。